

適財適所 半田市の家計簿(平成30年度決算)

〈限りある財源を適する所へ〉

平成30年度(昨年度)の決算状況

「一般会計」の決算状況

●実質収支 15億455万円の黒字

●歳入総額 381億405万円

◇市民税が5.3%の増

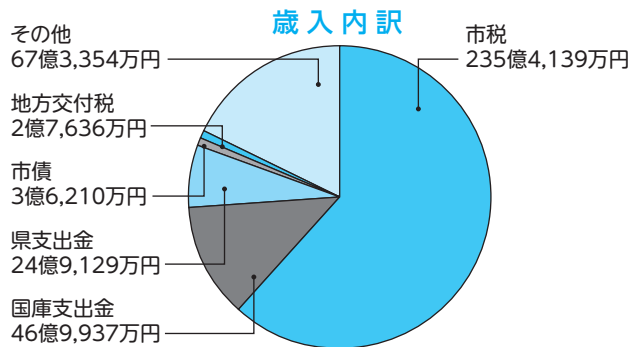
市民税のうち法人市民税について、企業の実績回復により4億5,742万円(23.7%)の増となったことから、市民税全体で5億1,514万円(5.3%)の増となりました。また、固定資産税のうち償却資産について、企業の設備投資により4億2,676万円(18.3%)の増となったことから、固定資産税全体で3億2,291万円(3.2%)の増となりました。

●歳出総額 362億8,279万円

◇土木費が7.8%の増

土木費は、JRR武豊線連続立体交差化事業などにより、4億4,394万円(7.8%)の増となりました。また、教育費は、令和元年度にかけて行った小中学校・幼稚園へのエアコンの設置事業などにより、2億62万円(4.8%)の増となりました。

歳入総額 381億405万円

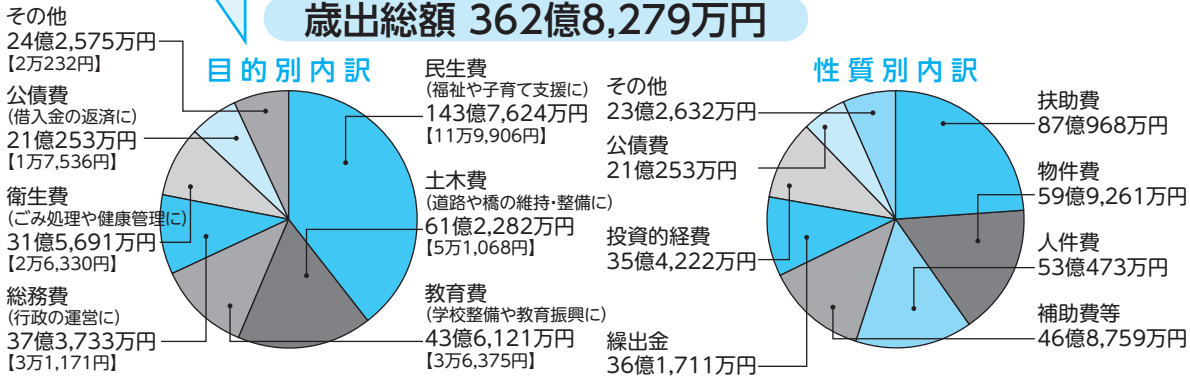


歳出内訳(目的別)の説明

歳出総額を市民一人当たり換算すると30万2,619円になります。

※【 】内の金額は平成30年度末の住民基本台帳人口(119,896人)で割った市民一人当たりの支出額です。

歳出総額 362億8,279万円



平成30年度特別会計決算

区分	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険事業	101億8,160万円	101億5,105万円
介護保険事業	83億2,516万円	81億9,433万円
後期高齢者医療事業	13億4,144万円	13億3,935万円
乙川中部土地区画整理事業	7億6,642万円	6億7,996万円
学校給食	4億7,355万円	4億6,662万円
JR半田駅前土地区画整理事業	2億3,039万円	2億2,725万円
中小企業従業員退職金等福祉共済事業	1億5,200万円	1億5,200万円
駐車場事業	3,471万円	3,471万円
黒石墓地事業	1,578万円	1,578万円
モーターボート競走事業	467万円	467万円
合計	215億2,572万円	212億6,572万円

「特別会計」の決算状況

●歳入総額 215億2,572万円

●歳出総額 212億6,572万円

介護保険事業特別会計では、1億3,083万円の黒字、乙川中部土地区画整理事業特別会計でも8,646万円の黒字となり、全ての特別会計において赤字収支はありませんでした。

【問合わせ】財政課 ☎0617